



第63回 長岡市 美術展覧会 目録

2025年

10/31(金) ▶ 11/5(水)

午前9時～午後6時

(初日は午後2時から／最終日は午後3時まで)

シティホールプラザ アオーレ長岡

主催／長岡市 主管／長岡市美術協会
後援／新潟日报社、長岡市教育委員会、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、
NCT、FM ながおか 80.7、長岡新聞社、新潟日報美術振興財団、(公財)長岡市芸術文化振興財団
お問合せ／長岡市文化振興課 TEL：0258-32-5110 E-mail：bunkasinkou@city.nagaoka.lg.jp

ごあいさつ

長岡市長 磯田 達伸

第63回長岡市美術展覧会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

本展覧会は、昭和35年の創設以来、数々の名作を世に送り出し、長岡の芸術文化とともに歩みを重ねてまいりました。

今年も伝統的な技法を継承した作品から、現代の感性を表現した作品まで、それぞれの個性が光る作品638点が出品されました。出品いただいた皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後のさらなる飛躍を期待いたします。

本展覧会では厳しい審査を経た入賞・入選作品523点が展示されます。伝統と革新が交差する、刺激的な作品の数々を、どうぞご堪能ください。

芸術は、私たちの心を癒し、感性を磨くだけでなく、創造力を育む力を持っています。本展覧会が、皆様の感性を刺激し、新たな発見や創造の喜びに満ちた時間となることを願っております。

結びに、開催にあたりご尽力いただきました長岡市美術協会をはじめ関係各位に心から感謝申し上げますとともに、これからも皆様に愛される長岡市展となることを祈念し、あいさつといたします。

長岡市美術協会 会長 坪内 雪山

第63回長岡市美術展覧会が盛大に開催されますことを、主管団体として大変うれしく思います。

今年もまた、私たちの記憶に深く刻まれる様々な出来事がありました。戦後80年という節目に各地で追悼の式典が催され、平和の尊さを改めて考える年となりました。また、ここ数年続く物価上昇は、特に今年の米価の大幅な高騰に見られるように、私たちの生活に大きな影響を与えています。一方で、明るい話題としては、蓋を開けてみれば大盛況の大阪万博や、大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手によるホームラン55本の偉業が記憶に新しいところです。さらに身近な喜びとして、中越高等学校の生徒が全国高等学校写真選手権大会（写真甲子園）で全国優勝を果たされたことは、私たち地元にとって大きな誇りとなりました。

このような多様な世相の中にあっても制作活動を弛まず続け、努力を重ねてこられた皆様の情熱と成果が、今年も数多くの力作として集結しました。本展覧会は6つの部門がそれぞれの歩調を合わせ、互いに高め合う競いの場であり、また同時に芸術を通じて親睦を深める貴重な機会であります。ご来場の皆様、ご出品された皆様には、部門を超えた交流を深め、芸術談義に花を咲かせていただければ幸いです。

(公財) 日本美術院評議員・同人 齋 藤 満 栄

むかしむかし、もっと大昔のお話です。人類が洞窟に住んでいた時の話です。その洞窟には牛、鹿、そして狩りをする人が描かれていました。絵の原点がその洞窟の壁画にある様な気がします。まだ文字も無い時代、後世の人に何かを伝えたい、それは生活の為、お祈り等の為に描かれたものかもしれません。絵を通して何かを伝えたかったのかもしれませんが。その事を私は大切にしています。今回の市展では残念ながら市長賞はありませんでしたが、かなりレベルの高い作品が多かった様な気がします。

私から最後になりましたが、絵を描くときにひとつのテーマに絞る事が大切です。これからも楽しくそして少しでも苦しんで下さい。

■ 市長賞 ■

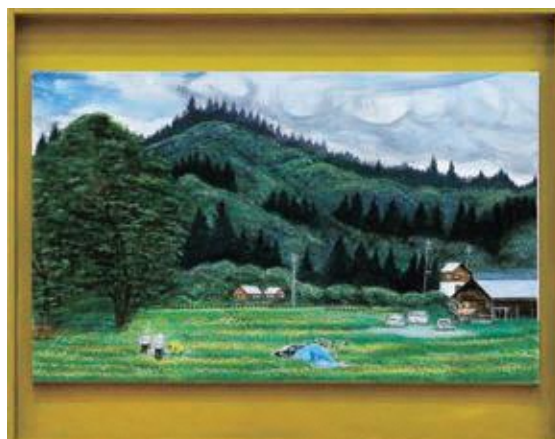
<該当なし>

【 奨 励 賞 】



「古刹への道」
大矢 幸二

画面構成が良く、光の強弱が成功しています。



「草取り」
相 崎 重 明

雲の描き方が動きがあって面白いです。なんでもない風景画が雲の動きで活きて来ました。大成功です。



「感動! フェニックス」
岡 田 英 夫

花火大会の人物表現が上手に描けています。山下清の「長岡の花火」を連想させる作品です。



「浄」
齊 藤 キ 七

蓮の蕾も花も省略して作品が成り立っていることが逆に作者の意図が伝わって来ます。

【 新潟日報美術振興賞 】

「椿、好きな色」
石 月 久 美 子

構成力があり、絵を通して優しさが伝わって来ます。



No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	シンビジューム	滝沢イミ子	長岡市鳥越	
2	春の訪れ	金子 春 美	三条市	
3	馬籠峠	渡部ヨオ子	長岡市北山2	
4	山古志の朝焼け	小 黒 正 弘	長岡市美園2	
5	古刹への道	大 矢 幸 二	長岡市和島高畑	奨励賞
6	草取り	相 崎 重 明	小千谷市	奨励賞
7	輪廻	原 義 一	長岡市村松町	
8	曲がり道	渡辺みどり	長岡市山田1	
9	ぶどう	藍	柏崎市	
10	晩秋の八木ヶ鼻	笠 井 良 子	長岡市栄町2	
11	白鷺	齋 藤 満 栄	神奈川県	審査員
12	平和な越後三山 八海山 中ノ岳 駒ヶ岳	神 谷 雅 江	長岡市青葉台5	
13	初雪の田園風景	佐 藤 栄 子	長岡市希望が丘2	
14	秋芳	中 澤 キ ヨ	長岡市東が丘	
15	大地をゆく	平 澤 俊 雄	長岡市長倉4	
16	祈り	佐藤みち代	長岡市長町1	
17	感動!フェニックス	岡 田 英 夫	三島郡出雲崎町	奨励賞
18	椿、好きな色	石月久美子	長岡市東町	日報賞
19	越後三山	田中真理子	長岡市西神田町1	
20	生命の樹バオバブ	小川真美子	長岡市住吉1	
21	凜として	山 田 弘 美	長岡市河根川町	
22	想いで	丸山せい子	長岡市新栄町3	
23	“僕も～”	宇賀治敏夫	加茂市	
24	海は荒海(尖閣湾・夕景)	長谷川 淳	長岡市大島本町2	
25	花火	駒 形 伸 子	長岡市千手3	
26	浄	齊 藤 キ セ	長岡市東神田3	奨励賞
27	道しるべ	土 田 倅 子	長岡市地藏2	
28	2025夏	駒 形 伸 子	長岡市千手3	
29	龍とリュウ	山 口 文 子	小千谷市	
30	お取越し露店市場	宇賀治敏夫	加茂市	
31	願い	今 井 潔	長岡市四郎丸2	

行動美術協会会員 畑 中 優

審査は二度目になりますが、皆さんの制作力は益々のび続けているように感じます。特に作品の構成力がとてもいいです。審査方針を“構成力”に限ってみてもそのことがわかります。作品のレベルが上がっているようですね。作品の中心をどの位置に設定するのか、その位置をどの程度大きくしたらいいのか、考えることはたくさんあります。その大きさを考え、適当と思われる位置に仮設定し、確認することも重要です。作品制作では、ここのところを一番楽しく悩むことが必要です。それがこれからの制作意欲に必ずつながっていきます。私も毎日がそのことの連続です。

(一社) 創元会副理事長 谷 貝 文 恵

アートは自分の居場所でいかにたくさんの感動をしたか…で生まれます。見て絵を描くと形や色を見つけ空間を理解します。その積み重ねは作者の想いと重なって具象にも抽象にもそれ以外の表現方法に変化していきます。作者が自分のアートを作れば良いのです。

洋画部門は様々な画材での制作が増え、その技法には格段の進歩が見られ感動を覚えました。また以前よりも応募作品が小さくなりました。が、それは誰でもが日常の中で制作する機会があるという事です。そしてその発表の場が展覧会です。大作ばかりが良いわけではありません。中小の作品でも熱い想いを存分に表現できます。

これからも自由にのびやかに楽しく制作を続けて下さる事を心から願っています。

市長賞



「日向ぼっこ」

生越清允

ふかん
俯瞰した構図を形と色で見事に表現しています。特に背景の処理は美しく作者の色感の良さに感動しました。

奨励賞



「ほかほか修学旅行の夜」
飯塚 愛菜

自由でのびやかでとても好感がもてます。色彩感覚のすばらしい15才の若々しい作品に出会いました。制作を続けて下さい。



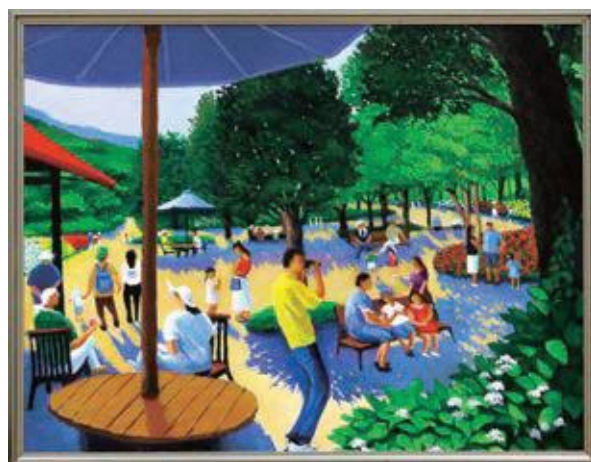
「新津(植物園より)」
大野 春江

美しい色構成になっています。バックの色彩にももう少し変化をつけたり、木々の色変化もねらってははどうでしょう。



「飯豊のブナ林」
野口 功

ていねいな色づかいになっています。空の色彩をもう少し明るく、木々に少し光をほどこすことも重要です。



「六月の綺麗な風よ」
横山 一郎

大勢の人が集まり、風がわり気持ちの良い場所の表現が作者の個性的な色彩感覚でとてもユニークな作品になりました。



「Passacalia」
長島 修

長く人物画を描かれてきた作者だと思われます。顔の表情や着衣の表現で人物に個性を持たせていて優れた作品です。

「川のほとり」
田上眞智子

面白い作品に仕上がっています。カメの大きさに変化が欲しいです。画面からはみ出す程の大きなカメも良しです。



「海のシンフォニー」
田中 翠恵

とても色彩豊かな表現ができています。サンゴをもう少し大きく、水中は青一色で表現し、水面に青白い光を!!



「春を待つ」
大竹 夏子

とても優しい作品に仕上がっています。手前と後の色変化も大事です。人影が登場するのも考えたいところです。



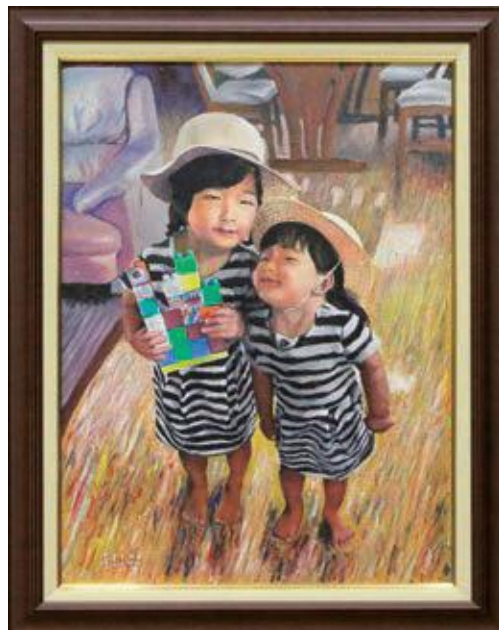
「浅緑清流」
根津 一良

色を何度も重ねて実に深い個の色で緑と水表現しています。作品から力強さと作者の熱量が伝わってきます。



「Abundance」
Nonchi.m

とても細かな作業です。少し大きな形の造形も試みたい
です。作品の中心を少し移動する試みもやってみよう。



「夏」
小林正義

寄り添う子供達の表情がとても温かく描かれています。
空間の表現、色調もこの画面の中で良くまとまっています。



「花火に舞う」
山崎輝男

とても面白い作品になっ
ています。水面にも花火
の光と、鳥の姿にも大小
の変化が欲しいところ
です。

新潟日報美術振興賞

「アクアタウン」
村田健心

遠近感が画面を面白くひきたてています。周辺の
ビルからの強い光がドームに反映されると良かつ
たと思います。



洋画部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	咲いた	伊 丹 功	長岡市神田町3	
2	御雷神薬師様	伊 丹 功	長岡市神田町3	
3	在りし日を思う	福 田 和 子	長岡市陽光台4	
4	蘇るS Lマニア	林 希 試男	長岡市楡原	
5	グリーン島のシンクロ	佐久成 一	長岡市西宮内2	
6	魚沼の雪解け	大 関 一 良	長岡市新町1	
7	ここから始まる	Natsume	長岡市下々条町	
8	茶道具	水 島 洋 子	長岡市撰田屋5	
9	ゆ〜ら ゆらゆら	佐藤真理子	長岡市旭岡2	
10	RELAX TIME	高野真梨子	長岡市新保2	
11	ジャンプ! ジャンプ!	池 田 幸 子	刈羽郡刈羽村	
12	帽子の人	内 山 玲 子	長岡市古正寺3	
13	水音高し	平 松 一 政	長岡市与板町与板	
14	闘牛面綱	宇賀治敏夫	加茂市	
15	精彩無限	渡 邊 米 豊	長岡市殿町1	
16	芽吹き	高 野 栄 一	長岡市水道町3	
17	桜老木	関 文 三	長岡市福住1	
18	参道	大 竹 久 子	長岡市巻渕3	
19	ふりむけば	大 橋 正 子	長岡市入塩川	
20	風薫る	竹 内 克 志	長岡市大手通2	
21	秋の雫めき(隠し絵、フェニックス花火)	竹 内 克 志	長岡市大手通2	
22	塔と橋の幻想(隠し絵、長岡市章)	竹 内 克 志	長岡市大手通2	
23	ロックは紳士の嗜みでして	今 井 和 行	長岡市高町3	
24	幻遙遠淵ノ地	今 井 和 行	長岡市高町3	
25	百合の香り	赤 川 道 代	長岡市大荒戸町	
26	窓辺	金山眞理子	長岡市美沢1	
27	春岳を望む	丸 山 徹	長岡市緑町1	
28	ページの向こうを	小笠原友子	長岡市前島町	
29	仲秋	木村志津子	長岡市上富岡2	
30	初夏	五十嵐 稔	長岡市山田3	
31	Enjoy	五十嵐 稔	長岡市山田3	
32	Fly	藍	柏崎市	
33	女性総理大臣誕生	三 浦 ア キ	長岡市新町2	
34	春近し	小 林 幸 一	上越市	
35	駒ヶ岳春景	角 山 幸 蔵	長岡市古正寺3	
36	秋の訪れ	清水ミツエ	長岡市古正寺3	
37	ひと休み	丸 岡 昭 子	長岡市沢田2	
38	青いパーカー	丸 岡 昭 子	長岡市沢田2	
39	緑周の古民家	大 矢 紀 元	長岡市与板町与板	
40	松が峰からの妙高	笠 井 進	新潟市	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	水面に映る妙高	笠 井 進	新潟市	
42	緑に燃える盛夏の妙高	笠 井 進	新潟市	
43	愛しい時	高澤きよの	長岡市堀金3	
44	セーヌのさざなみ	大 武 満	長岡市上桧出	
45	夏の庭より	小 山 吉 子	長岡市栄町2	
46	晩春の農家	栄 木 末 一	長岡市日赤町3	
47	紅葉の秋山郷	土 田 誠 伍	長岡市宮内4	
48	窓辺の光の中で	藤 巻 均	柏崎市	
49	茜色の夕暮れ	笠 井 功	長岡市曲新町	
50	ブルームーン	田 辺 和 之	長岡市今朝白1	
51	母が愛した場所	畑 中 優	東京都	審査員
52	塙	谷 貝 文 恵	東京都	審査員
53	冬模様	佐 藤 秀 紀	見附市	
54	想い	米山まりこ	長岡市城内町3	
55	収穫の喜び	水 澤 綾 子	長岡市才津南町	
56	昼下がりに	今 村 泉	長岡市宮内2	
57	ヒマワリ色の街角	中村美智留	長岡市西神田町1	
58	収穫	吉 川 正 直	長岡市河根川町	
59	秋色の休日	赤 川 典 子	長岡市川崎町	
60	酒に酔う	今井翔太郎	長岡市川崎1	
61	魚野川夏物語2	柳 恒 雄	長岡市地藏1	
62	地域の守り神	酒 井 克 巳	長岡市上桧出	
63	獅をつくるもの	飯 塚 愛 菜	刈羽郡刈羽村	
64	ほかほか修学旅行の夜	飯 塚 愛 菜	刈羽郡刈羽村	奨励賞
65	新津(植物園より)	大 野 春 江	三条市	奨励賞
66	飯豊のブナ林	野 口 功	長岡市撰田屋2	奨励賞
67	六月の綺麗な風よ	横 山 一 郎	長岡市東坂之上町3	奨励賞
68	Passacalia	長 島 修	長岡市住吉1	奨励賞
69	海のシンフォニー	田 中 翠 恵	長岡市青葉台3	奨励賞
70	アクアタウン	村 田 健 心	三条市	日報賞
71	日向ぼっこ	生 越 清 允	十日町市	市長賞
72	遠い記憶	田上眞智子	長岡市水梨町	
73	川のほとり	田上眞智子	長岡市水梨町	奨励賞
74	孤狼	田上眞智子	長岡市水梨町	
75	春を待つ	大 竹 夏 子	長岡市宮原3	奨励賞
76	浅緑清流	根 津 一 良	十日町市	奨励賞
77	Abundance	Nonchi.m	長岡市中沢町	奨励賞
78	夏	小 林 正 義	長岡市弓町2	奨励賞
79	花火に舞う	山 崎 輝 男	長岡市末広1	奨励賞
80	祭事の行列	宮 田 和 子	長岡市両高	

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
81	微笑	小 林 智 子	長岡市摂田屋1	
82	海からの警鐘	福 居 憲 和	長岡市表町2	
83	朝焼の田園	佐 藤 由 英	長岡市川崎5	
84	ブルースノー	小 嶋 優	長岡市片田町	
85	Sawaのプランコ(混沌)	石垣百合子	刈羽郡刈羽村	
86	西日傾くバス停	関 健 一	長岡市宮原3	
87	山ゆり	海原夫仁子	柏崎市	
88	ふたり	清 水 好 和	中魚沼郡津南町	
89	山のかなたの空遠く	海 原 武	柏崎市	
90	遙子と善照寺さん	石 井 勉	長岡市西千手1	
91	秋の雫	小 林 俊 二	長岡市緑町1	
92	遊歩道	村 山 訓	十日町市	
93	斎庭の飛翔	紗龔愛裡紗	長岡市東栄3	
94	初秋の美人林	亀 倉 弘 義	長岡市宮内8	
95	コスモス	遠 藤 松 男	長岡市来迎寺	
96	山あじさい情景	圓 山 和 男	長岡市青葉台5	
97	その未来へ	小 林 大 造	長岡市上前島2	
98	朱鷺メッセで成人式「孫娘」	片 桐 キ セ	長岡市三島中条	
99	大地の刻	小 川 正 喜	長岡市堀金1	
100	卓上のバラ	近 藤 蓉 子	長岡市上富岡2	
101	野山の彩り	青柳アヤ子	長岡市鳥越	
102	カルマ	多田敬次郎	長岡市川崎3	
103	ツリー婦人とトナカイ婦人s	高 橋 栄 子	長岡市干場1	
104	東山の夜明け	武 樋 弘	長岡市東片貝町	
105	赤たぐさんの思い出がってます	高 頭 綾 子	長岡市深沢町	
106	黒たぐさんの思い出がってます	高 頭 綾 子	長岡市深沢町	
107	平和像&フェニックス(長岡市章)	出 口 松 男	長岡市青葉台2	
108	パイナップルリリー	南 波 洋 子	長岡市寿3	
109	わたしのき	田 中 節 子	長岡市成沢町	
110	もうすぐ一年生	北 原 久 夫	長岡市小国町小国沢	
111	幻覚三重奏	藤 井 英 雄	長岡市三和2	
112	冬のおとずれ	渡 部 富 子	長岡市左近2	
113	春風吹く里山	恩 田 賢 二	長岡市青葉台3	
114	朝日の蔵	永 井 勝 信	長岡市平島2	
115	秋のおとずれ	小 熊 正 男	長岡市緑町1	
116	私の好きな物	木 下 幸 子	長岡市川崎5	
117	秋のテーブル	村岡とも子	長岡市水穴町	
118	ガーデンの午後	大 関 義 松	長岡市宝4	
119	散歩道	高 橋 典 子	長岡市福住3	
120	麗	高 橋 典 子	長岡市福住3	

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
121	無花果	岡 村 讓	長岡市西川口	
122	陽気な女	高野八重子	長岡市西神田町1	
123	寺泊魚市場通り	吉 原 伸 子	長岡市浦	
124	盛夏	玉 木 幸 代	長岡市城内町2	
125	椿・満開	成 田 イ ツ	長岡市関原南1	
126	秋の三山	丸 山 法 子	長岡市川崎2	
127	夏の日	丸 山 法 子	長岡市川崎2	

長岡造形大学准教授 小林 花子

今回、市長賞に該当するような挑戦的な作品がなかったことはとても残念でしたが、全体に、日常の中で造形を続けていくことの楽しさがじんわりと伝わってくる作品が多く、鑑賞者に見て欲しいポイントがたくさんありました。

制作する中で見出した思いや考えは形やモチーフ、主題、素材、制作にかけた時間など様々な要素が組み合わさり、変化しながら作品となって現れます。素材についてはテラコッタや木など彫刻の定番を用いた作品が殆どでしたが、立体作品ならではの構造的な問題も自然に作品に馴染むように工夫されていたり、質感や色に新しく変化を加えてみると、創作意欲が作品に力強く現れていることはとても素晴らしいと思いました。

人をモチーフとした彫刻については、首像（頭像）・胸像・半身像・全身像など様々な捉え方がありますが、自分の一つの作品としてどこまでを形に表すかももう少し工夫があると良い動きが表現できたり、全体のイメージに広がりを持たせたりすることにつながっていくと思います。また、作品の大きさや展示する高さ、向きなどに今までの作品とは違う変化をつけてみるのも面白いと思います。

出品作品の中でも、「アプサラの舞」には細かい装飾や衣装の質感表現が施されていますが、像への馴染みもよく、全体によくまとめながら新しい表現にチャレンジしていると思います。「新雪」では、木の特性上とても難しい手の表現と視線、少女が立っている情景描写が見どころです。焼成するときに割れてしまったと思われる作品も見られましたが、最後まで作品にする情熱そのものが作品の魅力に繋がっています。隅々まで創意工夫がされている作品では作者がどのように素材を見つけ、どんな方法で形にしたのか考えさせる力があり、とてもワクワクします。長岡市美術展覧会に向かって出品者がお互いに研鑽し合う雰囲気も造形する楽しさを伝える機会も持続して行ってほしいと思います。

■ 市長賞 ■

<該当なし>

奨励賞



「昭和の女神」

佐野 盛男

とても存在感のある、フォルムの面白い作品です。どうしてこの形になっていったのか、想像する楽しさがあります。



「新 雪」

高坂 尚登

木の性格と向き合いながら時間をかけて造形した様子が伝わってきます。少女のしぐさがよく表現されています。



「夕暮れ時」

田村 敏宏

とても素朴でやさしいまなざしで造形された作品です。具象的なとらえ方では表現できない土の造形としてとても魅力的です。



「アプサラの舞」

清澤 恒雄

像の全体感としてバランスの良い美しい造形になっていると思います。足元の内側の世界観も作品の見どころです。

新潟日報美術振興賞



「奸策家」

内山 博文

小さな人物像ですが、人物の思考する様子が伝わってきます。手速く土を動かした時に現われるやわらかく土の表情が豊かな作品です。

彫刻部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	平和の女神	佐 野 盛 男	長岡市大町3	
2	Si se juega a ser genio, uno se convierte en genio.	戸 田 智 也	長岡市巻島1	
3	何を見てる？	石崎美津子	長岡市中沢2	
4	無題	山 本 拓 志	長岡市長倉1	
5	ヤッホー 登ったよ	岡 金次郎	三条市	
6	ポーズ	佐 野 盛 男	長岡市大町3	
7	孫バスケ	堀 口 修 一	長岡市乙吉町	
8	ぼく	岩 島 信 悟	上越市	
9	昭和の女神	佐 野 盛 男	長岡市大町3	奨励賞
10	旅行	内 山 博 文	長岡市花園南2	
11	新雪	高 坂 尚 登	新発田市	奨励賞
12	ザリガニ	志 田 信 男	長岡市緑町1	
13	ケ・サラ	大 矢 良 二	小千谷市	
14	木々の詩	小 林 花 子	長岡市	審査員
15	夕暮れ時	田 村 敏 宏	長岡市土合5	奨励賞
16	奸策家	内 山 博 文	長岡市花園南2	日報賞
17	普賢菩薩立像	宇賀治敏夫	加茂市	
18	アブサラの舞	清 澤 恒 雄	長岡市西新町2	奨励賞
19	ジャッキの朝	外 山 武 弥	長岡市御山町	
20	祈り(生命誕生)	内 山 有 梨	長岡市干場1	
21	願望萬童子	山 本 貞 春	長岡市上の原町	
22	メロス!!	柳 正 三	長岡市小国町桐沢	
23	漁	宇賀治敏夫	加茂市	
24	Community	田中真悠子	長岡市宮内8	

(公社)日本工芸会正会員 桑 山 弥 宏

昨年に引き続き審査をさせて頂きました。出品数は大幅減ですが、作品の水準は前年を上回っているように感じます。なかでも制作意図が明確なもの、技術的に完成度の高い作品が目立ちました。基本的な技術の習得は見る者に安心感を与え、ステップアップに不可欠な要素です。一方、技法に捉われない自由な作風や柔軟な発想には作者の世界観や創る楽しさが伝わってきます。受賞作品は素材や技法等に偏り無いよう、各々の審査員で協議し決定しました。素材やかたち、その方向性も様々ですが、自身の選んだ素材と向き合い、その持ち味と独自の表現を心がけること、目標を持ち、つくり続けることで、作品はより洗練されることと思います。どの作品にも今後の可能性を感じました。

(公社)日展会友 渡 邊 久 意

長岡での審査は、初めてになります。まず、ハイレベルな応募作品に驚き、審査への緊張感をもちました。

工芸は、多様な素材・技術・感性(=センス)で構成されますが、新しい素材に自由に挑戦できるのは他の分野にはない工芸の特色であり、魅力だと思います。

又、工芸の技術の習得には一定の時間と経験が必要で、感性は、作品の独創性と新鮮さを生み出します。審査にあたっては上記の事をふまえ、作者の思いが強く感じられる作品を選びました。

すべての応募作品から真摯な向きあいを感じられ、つくり手の一人として非常にうれしく思いました。

長い歴史の中に育まれた長岡の文化の土壌の中で、創る事の楽しさを忘れずに創り続けましょう。

続ける事で、作品も作り手も成長していきます。

市長賞



「転生Ⅱ」

吉田知恵子

形と文様、そのバランスが熟考されています。堂々とした大きさが一際目を引きました。

【 奨 励 賞 】



「猫」
渡辺由美子

彫金作品で手馴れた技術が窺える。色の出し方もバランスがよい。猫の表現にもう少しオリジナリティが欲しい。



「春 境」
谷 川 綾

立ち姿がよく、銅銅ならではの肌と色合いが良く合っています。破綻のない仕事も評価されました。



「天空の里」
宮 嶋 和 子

天空らしい配色がいい。瓢箪のフォルムはおもしろいが他の素材と形で試みても新たな天空が描けるだろう。



「練上げ「秋の訪れ」」
小黒トモ子

「練り上げ」という技法でつくられています。収縮の異なる土を上手く扱い文様を作っています。

【 新潟日報美術振興賞 】

「花 火」
高 橋 真 理

こぎん刺しで流れ落ちる花火を色糸のグラデーションでうまく表している。縦と横を逆に刺して効果的である。



No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	達磨大師	岡 龍 夫	長岡市小国町相野原	
2	一輪挿し	岡 龍 夫	長岡市小国町相野原	
3	往来	田 村 敏 宏	長岡市土合5	
4	米俵	岡 龍 夫	長岡市小国町相野原	
5	和	早 川 弘 子	長岡市琴平3	
6	ありがとう	山 下 由 衣	長岡市長峰町	
7	夢竹	大 武 満	長岡市上樫出	
8	大輪の花に輝く	笹 川 正 範	三条市	
9	置物	小嶋多壽子	長岡市小国町諏訪井	
10	和紙が紡ぐ命	外 山 武 弥	長岡市御山町	
11	日本最古の農家住宅 石田家住宅	長谷川清一	長岡市宮栄1	
12	淵	丸 山 夏 帆	長岡市宮関3	
13	私は8	横 田 英 樹	小千谷市	
14	花火	新 木 諒 子	長岡市中瀬1	
15	泳ぐ鯉	宮 江 利	長岡市来迎寺	
16	ちいさなくつ	宇賀治敏夫	加茂市	
17	思秋	大 塚 明 美	長岡市栃尾旭町	
18	鍋のカップ&ソーサー	島 影 昭 児	長岡市青葉台3	
19	白昼夢	青 柳 茂	長岡市上前島2	
20	Queen of the Northern Alps. 燕岳	丸 山 由 香	長岡市宮内4	
21	原慈	元 起 一 陽	長岡市宮関3	
22	信楽・自然釉 多面花入	加 藤 洋 一	長岡市今朝白2	
23	猫	渡辺由美子	長岡市金房3	奨励賞
24	春境	谷 川 綾	長岡市宮関1	奨励賞
25	天空の里	宮 嶋 和 子	長岡市前田1	奨励賞
26	光望	渡 邊 久 意	燕市	審査員
27	転生Ⅱ	吉田知恵子	小千谷市	市長賞
28	楓拭漆風炉先屏風「月華」	桑 山 弥 宏	柏崎市	審査員
29	練上げ「秋の訪れ」	小黒トモ子	長岡市殿町2	奨励賞
30	花火	高 橋 真 理	長岡市北荷頃	日報賞
31	置物	小嶋多壽子	長岡市小国町諏訪井	
32	瓢箪から駒	金 子 嘉 通	長岡市中島2	
33	ピリカ	大 塚 明 美	長岡市栃尾旭町	
34	めだか鉢	杉 野 昭	長岡市乙吉町	
35	編み込み陶テーブル 編み込み陶椅子	石 井 征 治	長岡市緑町3	
36	陽花Ⅶ	柳 沢 新 介	長岡市西蔵王1	
37	春ららら	佐 藤 守	小千谷市	
38	水無月の華	田村百合子	長岡市中沢4	
39	みんな一斉に咲きました	親 松 晃	長岡市川崎5	
40	梓川、河畔より奥穂高岳をのぞむ	丸 山 由 香	長岡市宮内4	

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	薔薇のお局様(フタ付花瓶)	勝 又 都	長岡市栖吉町	
42	なつぞら	大 塚 明 美	長岡市栃尾旭町	
43	未完成 ～月～	田 中 裕 子	長岡市花園3	
44	鶴の花火	笹 川 正 範	三条市	
45	花園	原 洋 子	長岡市本町1	
46	花入れ	高 橋 春 子	長岡市小国町檜沢	
47	やっと一つになった喜び	吉 岡 栄 子	長岡市住吉1	
48	花入れ	高 橋 春 子	長岡市小国町檜沢	
49	ジャパニーズ・ドール	戸 沢 京 子	魚沼市	
50	置物	小嶋多壽子	長岡市小国町諏訪井	

新潟県書道協会副理事長 田 中 藍 堂

多種多様な95点より、入賞10作品を選ぶ作業は大変でした。審査員の桑山先生と何度も何度も作品の前に足を止め、何かを訴えかけてくる作品を選定しました。

市長賞は、レベルの高い長岡のかな作品の中にあり群を抜いていました。かな作品の持つ魅力に溢れており2人共に、高い評価で一致しました。少字数作品、漢字かな交じり文の中にも新たに挑戦している作品もありましたが、余りにも基礎能力が足りず次回に期待します。書道は芸術です。古典を習い、師風を追い、そして作者自身の個性が加わり更に創意工夫され会場で勝負できるところまで進化してほしいところです。

最後の最後に涙をのんだ、少々破筆が多過ぎた諸橋麻貴さん、墨量の変化が乏しく立体感に欠けた山口梨秀さん。ずっと先を目指して、これからも楽しく学んで創り上げてください。長岡市展には楽しみな素材が沢山あります。私も楽しく審査が出来ました。ありがとうございます。

(公財) 書壇院副理事長 桑 山 戯 魚

はじめて長岡市展の審査を担当いたしました。

バラエティに富んだ作品群に驚きながら思わず楽しく鑑賞してしまいました。審査にきたのだとハッと気づき、入落を決め、賞を選考する際には、大変苦勞しました。どの作品も引きつける魅力がありました。その中で一步抜き出て入賞するには、確かな技術力が必要です。発想は良くてもそれを裏付ける技術が伴わないと残念な結果になります。

書道は、日頃の鍛錬と何を表現したいのかという発想力、感性が必要です。また、その時々自分を映す鏡だと思います。青春時代は、若さあふれる作品であったり、悩み多い作品であったりすることでしょう。年老いたら人生を味わいつくした滋味あふれる作品ができるのではないのでしょうか。書の道には終わりがありません。だから面白いのですね。



■ 市長賞 ■

「山ざくら」

飯利千津

茜色の7枚の紙がそれぞれ1枚として同じ構成がなく、その優雅な全体像は、かなの美を十分昇華させています。

奨励賞



「清虚」
中川 荷舟

顔真卿を思わせる筆法で墨量たっぷりと大らかに書けており、見ていてゆったりとした気分になります。



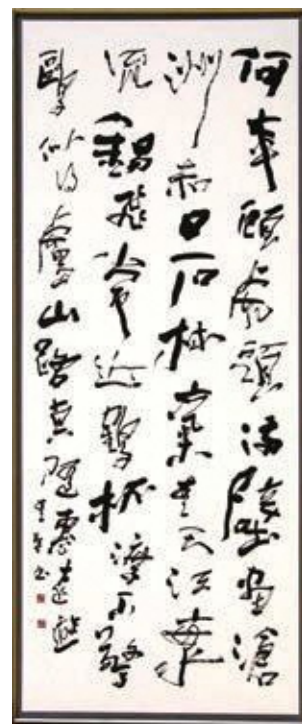
「陆游詩」
相田 光範

隸書の曹全碑、木簡を習い現代的な要素をも加えた作品です。字形の大小を再検討し更なる前進を望みます。



「古詩」
井口 文子

潤渾疎密の変化が無理なく表現されています。全紙横を2等分にした構成が成功しています。



「杜甫詩」
馬場 青琴

高い技量を持ちながら、それを表に出さず、1文字1文字が呼応し、楽しい作品に仕上がった単体の秀作です。

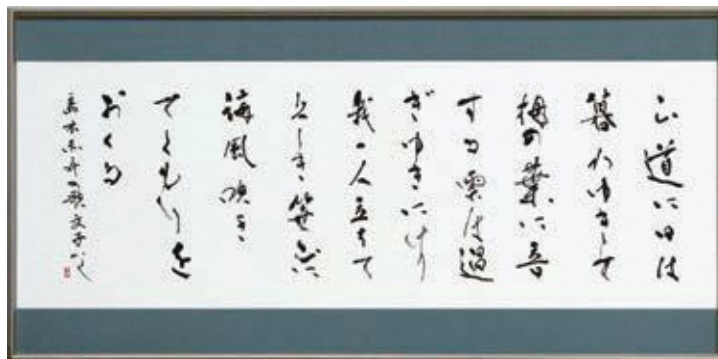


「芝の庵」
関野千賀子

どこまでも自然に力まず誇張もせず筆の流れるままに、作者自身の心が現れました。きっと穏やかな人だと思います。

「島木赤彦の歌」
佐藤文子

奇を衒うことなく淡々と書きながらもとても魅力ある作品です。読めて味わえるところもいいですね。



「題可休亭」
田中梨風

何紹基をベースとした創作で完成度の高い作品です。無理のない構成と筆先まで神経がゆきとどいています。



「良寛詩」
今村蜷夢

「無欲一切足」に観る人を圧倒する迫力があります。左の2行にも力強さが加わると更に向上すると思います。

新潟日報美術振興賞



「臨 鑾宝子碑」
小熊風舞

弾力の効いた運筆で自らの解釈を加えながらの臨書です。落款も無理なくおさまっています。

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	臨 大孟鼎	磯 部 璃 桜	見附市	
2	小夜ふけて	福 原 裕 子	長岡市川崎町	
3	臨 書譜	高 野 瑠 莉	長岡市川崎5	
4	屠隆句	山 田 礼 子	長岡市豊詰町	
5	宮沢賢治詩	近藤安珠香	長岡市摂田屋2	
6	かんこ鳥	飯 島 優 子	長岡市上除町西1	
7	妙	小 林 静 雲	長岡市雲出町	
8	止軒先生詩	伊 佐 忠	長岡市釜ヶ島	
9	清虚	中 川 荷 舟	長岡市柏町2	奨励賞
10	陸機之語	大 原 都 美	長岡市上除町西1	
11	北原白秋の詩	佐 藤 天 空	長岡市住吉1	
12	古詩	青 木 香 子	長岡市川崎町	
13	樓廻響疎鐘	星 野 大 淳	長岡市宮内7	
14	臨 蘭亭序	峯 島 知 佳	燕市	
15	月下独酌	谷内田真理子	長岡市花園1	
16	わがやとの	藤縄美弥子	長岡市曲新町1	
17	陆游詩	相 田 光 範	長岡市栃尾大野町1	奨励賞
18	臨 敦煌漢簡	速 水 陽 奈	見附市	
19	王維詩	若 月 夏 葉	長岡市下沼新田	
20	臨 賢愚經	伊 藤 愛 唯	長岡市上除町	
21	七言二句	伊 東 梢 陽	長岡市陽光台2	
22	江村北海詩	三 浦 佐 知	長岡市与板町馬越	
23	臨 光明皇后 樂毅論	安 藤 理 恵	長岡市川崎4	
24	古詩	井 口 文 子	長岡市川崎町	奨励賞
25	千字文	大 桃 彌 一	長岡市中瀬2	
26	玉関寄長安李主簿	高 木 伸 葉	長岡市緑町1	
27	無一物	根 岸 寿 恵	長岡市下山町	
28	さみだれに	丸 山 厚 子	長岡市与板町本与板	
29	王維詩	岩 崎 由 佳	長岡市希望が丘1	
30	無憂樹	清 水 桜 幻	長岡市古正寺2	
31	道ひとつ	笠 井 観 月	長岡市曲新町	
32	杜甫詩	馬 場 青 琴	長岡市下山3	奨励賞
33	良寛詩	南 万 智	長岡市蓮湯3	
34	天の八隅	高 橋 直 子	長岡市昭和2	
35	五言律詩	反 町 旭 峰	長岡市黒津町	
36	桐の葉も	諏 佐 悦 子	長岡市東町	
37	臨 建中告身帖	杉 山 由 奈	長岡市上除町西1	
38	優曇華の花	石 黒 香 春	長岡市与板町本与板	
39	春光	小林三四子	長岡市小国町七日町	
40	浄如	目 黒 吉 扇	長岡市下山6	

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	山城	小 森 稔	長岡市殿町1	
42	蘇東坡詩	駒 形 晃 石	長岡市関原町2	
43	山ざくら	飯 利 千 津	長岡市昭和1	市長賞
44	黄安人詩	萩 野 墨 守	長岡市吉崎	
45	有道	加 藤 彩 花	見附市	
46	春の初花	佐 藤 啓 子	長岡市三島中条	
47	青山	中 川 和 子	長岡市高見町	
48	臨 鬘宝子碑	小 熊 風 舞	見附市	日報賞
49	梅咲きて	斉 藤 君 子	長岡市三島中条	
50	千字文	石川さかえ	長岡市塚野山	
51	尋鐘	西 山 裕 子	長岡市川崎2	
52	初雁の声	永 井 道 子	長岡市宮本町1	
53	九成宮醴泉銘 臨書	相 澤 敏 一	長岡市李崎町	
54	長岡花火	角 屋 幸	長岡市江陽1	
55	幽明	加 瀬 正 人	長岡市信濃2	
56	臨 風信帖	井 口 堇 花	長岡市稲保1	
57	輪廻転生	桑 山 戯 魚	新潟市	審査員
58	甲骨文 米	田 中 藍 堂	西蒲原郡弥彦村	審査員
59	おく露も	吉 田 紫 泉	長岡市東神田3	
60	秋風や	田中和貴子	長岡市中之島	
61	花風	渡 辺 美 萌	長岡市巻島2	
62	孟浩然詩	小川早恵子	長岡市蓮湯5	
63	音羽山	和田百合子	小千谷市	
64	礎	鈴 木 進	長岡市曲新町	
65	古今和歌集より	山崎和歌子	長岡市北荷頃	
66	志南の詩	石 垣 蒼 舟	長岡市松葉1	
67	臨 小野鶯堂 古今和歌集序	桐生ひまり	長岡市滝の下町	
68	秋	前 田 和 江	長岡市栃尾原町3	
69	芝の庵	関野千賀子	長岡市宮本東方町	奨励賞
70	臨 史頌殷	山 口 梨 秀	長岡市沢田2	
71	杜甫詩	青 木 典 子	長岡市学校町3	
72	漢詩	諸 橋 麻 貴	長岡市北荷頃	
73	良寛の歌	西 片 恵 子	長岡市永田1	
74	白楽天詩	平 沢 悠 歩	長岡市城岡2	
75	破蓮	吉 田 南 威	長岡市栃尾本町	
76	臨 牛欄造像記	行 方 愛 莉	長岡市下条町	
77	島木赤彦の歌	佐 藤 文 子	長岡市与板町楨原	奨励賞
78	臨 伊都内親王願文	山 中 桃 花	長岡市土合5	
79	漢詩古詩十九首 其九 庭中有奇樹	佐 藤 清	長岡市今井3	
80	韓愈詩	古 塩 猿 釣	長岡市曲新町2	

書道部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
81	倭建命歌	高 坂 里 弥	長岡市寿3	
82	臨 楮遂良	刈屋奈々花	見附市	
83	題可休亭	田 中 梨 風	長岡市中之島	奨励賞
84	夕桜	福 田 和 子	長岡市陽光台4	
85	臨 魏霊藏造像記	川 本 美 桜	見附市	
86	七言絶句二首	水 野 洋 子	長岡市愛宕1	
87	朱徳潤詩	金 山 陽 洲	長岡市雁島町	
88	枯野の月	石 坂 良 子	長岡市大口	
89	赤壁	高 木 桃 華	長岡市不動沢	
90	ときはなる	土 井 洋 子	長岡市新保1	
91	良寛詩	今 村 蜨 夢	長岡市宮内2	奨励賞
92	美しき天然	坂 井 紅 綾	長岡市平島3	
93	景雲	洞 田 海 雲	長岡市荻野1	
94	宣武帝嬪 司馬顯姿墓誌銘	梨 本 知 恵	長岡市千秋1	

(公社)日本写真協会正会員 岡嶋和幸

昨年とは違ったアプローチの作品がたくさんあり、今年も楽しく審査させていただきました。フォトジェニックな被写体やシーンをただ写真に収めるだけでなく、さまざまな工夫や成長が見られて興味深かったです。デジタルカメラやスマートフォンの登場で誰もがきれいな写真を撮れる時代になりましたが、SNSなどインターネットでよく目にするものとは違った、独創的な視点による作品が増えている印象です。

カメラやレンズ、パソコン、プリンターなど写真を取り巻く環境は急速に変化しています。それに取り残されないための努力も必要ですが、昭和から平成、そして令和と時代は移り変わり、写真表現も着実に進化しています。自分自身もアップデートするために、展示されているほかのみなさんの作品からたくさん刺激を受け、来年に向けて次の一歩を踏み出してください。

新潟県写真芸術協会会員 田辺千勝

今回、初めて審査を担当させていただきました。出品数が多く、どの作品も熱意にあふれる力作ばかりで、難しい審査となりました。この地域への関心の高さが伝わる、素晴らしい展覧会だと感じました。

写真表現には多様なアプローチがあり、絶対的な基準は存在しません。私自身は、被写体と出会った瞬間のひらめきを何よりも大切にしています。これこそが写真の醍醐味だと考えているからです。

写真は簡単に撮れますが、感動したこと、感じたことを表現しようとする、意外に難しいものです。被写体の何に心を動かされたのか、それを伝えるためにどう写すのか。「目には見えないもの、言葉にできないもの」までをも表現しようとする努力が、作品に深みを与えます。

奥深い写真表現の世界を、これからも楽しんでいただけたら幸いです。

市長賞



「経年彩」
渡辺清一

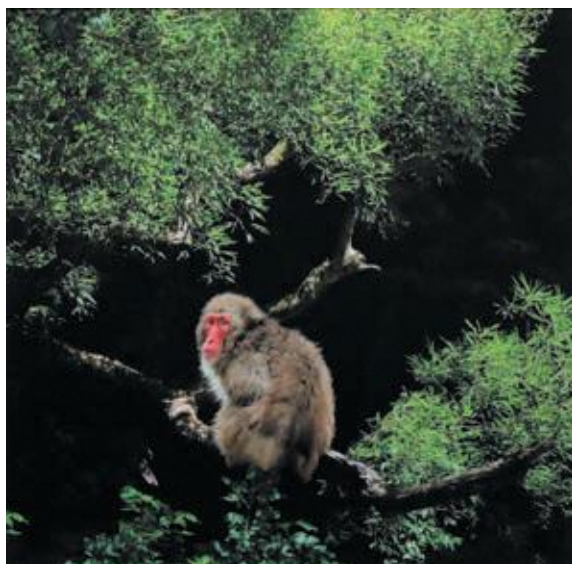
経年劣化しているのに色彩豊かで、それぞれに美しさがあります。平面なのに立体的に見えるなど視点の良さが光ります。

【 奨 励 賞 】



「朝 採 り」
和 田 均

早朝の農作業風景。人物の位置やヘッドライトも効果的です。湿潤な空気感が広がります。



「緑陰のまなざし」
小 林 英 子

半逆光での撮影、背景の処理が的確です。孤高の雰囲気を感じます。



「相 棒」
笹 川 浩 史

一生懸命に前に進もうとする馬の様子から、代かき作業の大変さが伝わってきます。鬼気迫るその表情に目を奪われました。



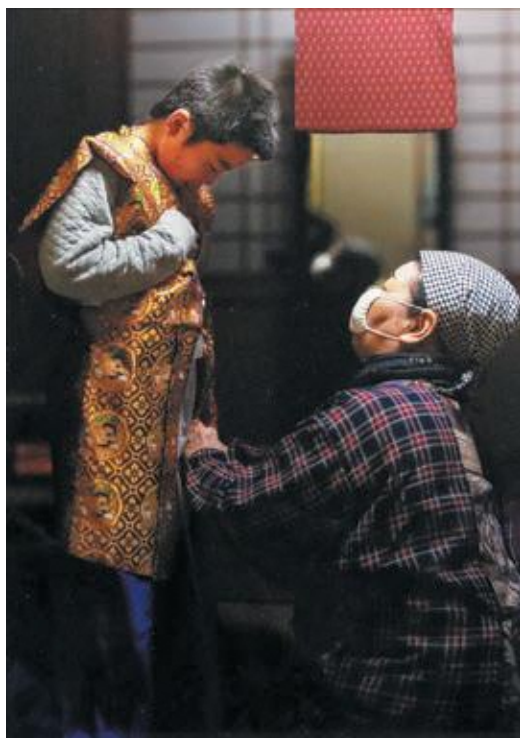
「陽だまり」
菊 地 柊 芳

とても仲の良さそうな2人。明るい笑い声が聞こえてくるようです。背後のトンボも良いアクセントになっています。



「一点集中」
広 瀬 政 春

ハンダ付けをしている真剣な眼差しが印象的で、その緊張感が伝わってきます。鏡の中の様子が面白く見応えがあります。



「大きくなったね」

片山友幸

少年の成長を感じ、うれしそうな女性と衣装を着せられてうれしそうな少年。2人の幸せの瞬間を絶妙に捉えられています。



「次行こうか」

永村清英

獅子頭から顔を出した男性の気合いの入った表情が印象的です。陰影を効かせた構図により色彩も強調されていて見事です。



「初冬の鏡池」

恩田 巖

池にはうっすらと霧がかかり、雪山が反射しています。初冬の厳しくも美しさが表現されました。



「夜に咲く光」

瀬沼功一

満天の星空を見上げる可憐な表情のユリの花。満開の花畑のように咲き乱れる星たちに見とれているようでドラマチックです。



「奏」
野尻明張

ぎりぎりまで光を絞り、演奏者を浮かび上がらせました。
美しい音色が聞こえるようです。



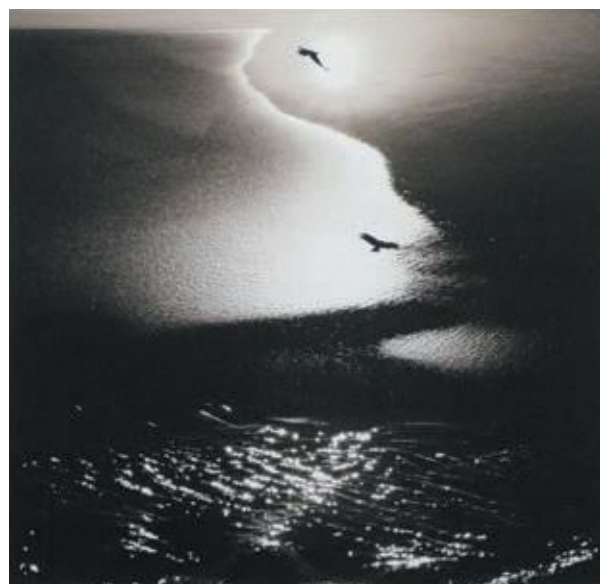
「花 雫」
木村純子

花と水滴、色調に優れ美しい作品です。構図も申し分なく、
メルヘンの世界が広がります。



「待ちきれぬ春」
小林靖子

融雪剤を撒く見慣れた光景も、俯瞰から観察するとさま
ざまな発見があります。雪上に咲く花のような模様がユ
ニークです。



「夕照の舞」
樋口八重子

モノクロのトーンが美しい作品です。海辺の光の輝きの中
に、二羽の鳥を絶妙な位置で捉えました。



「隠れよう、早く!!」

小幡トミエ

水面に映る枝が揺れています。上部の鯉の位置も的確で、怪しい風を感じます。



「明日天気にな〜れ」

佐藤吉晴

美しい夕暮れ時の一コマ。雲の形がよく、人物も見事なシャッターチャンスで捉えられました。



「水面にも映える花火」

遠藤光雄

夜空を彩る花火が、水面のリフレクションにより鮮やかさを増しています。観覧する人びとのシルエットも効果的です。



新潟日報美術振興賞

「海と空がつながる場所」

鈴木莉緒

海や空を思い思いに眺める2人だけの空間。ゆっくりと時間が流れているような、いつまでも見ていたくなる作品です。

写真部門

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	賑わうまつり	高井美恵子	見附市	
2	祭り支度	明 道 進 二	燕市	
3	花灯り	竹 内 弘 子	新発田市	
4	いや!そばにこないで	上 野 正 道	新潟市	
5	夕陽に照らされて	桐 生 幸 子	長岡市要町2	
6	昔を想う	中 林 義 雄	長岡市東川口	
7	興味津々	広川のぶ子	長岡市青葉台2	
8	やすらぎの刻	今 井 和 行	長岡市高町3	
9	ペガサス	五十嵐惣一郎	長岡市西神田町1	
10	命きらめく静寂の舞台	小 林 康 夫	長岡市曲新町2	
11	障子に映る影	佐 藤 一 男	長岡市柳原町	
12	秋の風物詩	志 田 幸 夫	魚沼市	
13	揺らぐ	小 林 一 彦	長岡市上条町	
14	力合わせて	古 川 洋 次	長岡市川崎1	
15	や~まは、しろがね♪	田 中 修 二	長岡市青葉台3	
16	希望の朝	渡 邊 光 雄	長岡市希望が丘南5	
17	バンコク中華街の雑踏	Tetsuya Morohashi	長岡市今朝白1	
18	心酔 ブルーアイ	中 村 尚 志	長岡市巻島2	
19	谷あいの灯り	前 田 一 彌	長岡市南七日町	
20	楽しみ!!をまつ	星野真由美	新潟市	
21	危ないよ	今 井 東 一	長岡市沖田2	
22	雲上の散歩	二野宮 健	長岡市船江町	
23	夢想	高 頭 公 也	長岡市下山2	
24	緑の捕食者	土 田 義 則	新潟市	
25	ぐずり泣き	関 茂 雄	長岡市青島町	
26	偶然の遭遇	大 瀧 勲	小千谷市	
27	水滴	木 村 莉 乃	長岡市中島2	
28	おにぎりうまいぞ!!	渡 邊 幸 弘	長岡市寺泊竹森	
29	若者パワー	西 脇 功	長岡市浦	
30	頂きへの滑走路	増 子 正 弘	新潟市	
31	熊 想う	福 原 正 剛	長岡市雨池町	
32	豪雪に行く	佐 藤 研 二	魚沼市	
33	Wake Up	関 利 一	小千谷市	
34	稚児舞奉納	星 正太郎	魚沼市	
35	ポイ捨て、ア缶ゾ	大 武 満	長岡市上檜出	
36	キャッチ!	杵 渕 清 博	小千谷市	
37	福を呼ぶか?	竹内利枝子	長岡市大手通2	
38	神火炎上	辺見喜八郎	見附市	
39	仲良し	小 黒 亮	長岡市中之島	
40	姉妹の夏休み	古 川 和 久	上越市	

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	希望の光	服 部 菊 雄	長岡市豊詰町	
42	ホーム スイート ホーム	黒田登美子	長岡市悠久町4	
43	伝統を舞う	吉田由喜子	長岡市悠久町3	
44	ゆりかご	岡 村 正 生	見附市	
45	静寂と光の中で	長 島 悟	長岡市鷺巣町	
46	夏祭り涼音	神 保 尚 史	長岡市柿町	
47	視線	小 林 博	長岡市悠久町1	
48	幼馴染	小 野 順 平	長岡市今朝白1	
49	戦い	加 藤 四 郎	長岡市与板町東与板	
50	今をきらめくZ世代	近 藤 正 義	柏崎市	
51	勝負	渡 辺 信 行	上越市	
52	サギも懸命	長谷川 明	加茂市	
53	写真に夢中	船 見 讓	長岡市美沢3	
54	霧氷と樹影の二重奏	樋 熊 富 男	十日町市	
55	アローン (alone)	桑 原 巧	見附市	
56	情熱の舞	波 間 昌 平	十日町市	
57	深い雪に耐え、春到来	姉 崎 功	長岡市地藏1	
58	祭りの主役	栗山泰一郎	長岡市神田町3	
59	雨こないで	藤 井 義 男	長岡市悠久町3	
60	妻入り街道をみこしが通る	関 根 恒	新潟市	
61	踊るは楽し	上 村 征 夫	新潟市	
62	雪えくぼ	永 井 和 也	長岡市住吉1	
63	黒白雁乱舞	遠 藤 誠	長岡市西新町2	
64	写友	西 山 令 子	長岡市古正寺3	
65	未来を繋ぐ力	大 塚 昇	長岡市上条町	
66	雪上桜	田 中 昇 一	長岡市東神田2	
67	眼差し	小 野 愛 莉	長岡市希望が丘3	
68	打ち手も踊る	陣 内 敏 夫	小千谷市	
69	太夫さん舞	小 林 一 輝	三島郡出雲崎町	
70	妹よつづけ	池 田 勝 晃	長岡市新保2	
71	青春ど真中	山 本 清 孝	長岡市長峰町	
72	雪女	山 下 由 衣	長岡市長峰町	
73	朝仕事	土 田 正 市	長岡市東新町1	
74	リングの上も中も	田中祐紀彦	長岡市飯塚	
75	初冬の晴間	山宮十九男	長岡市住吉2	
76	迫る I	柴 木 健 市	長岡市中之島	
77	おねえちゃんはワイングラスの中	長谷川愼一	長岡市花園2	
78	恋の季節	松 本 文 郎	長岡市小島谷	
79	親子の記憶	渡 邊 篤	長岡市与板町与板	
80	サラリーマン戦士	藤 田 千 秋	加茂市	

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
81	わたしの時間	小 林 結 芽	長岡市大荒戸町	
82	最初の一筆	高 野 裕	長岡市大手通2	
83	待ち人	岩 間 詩 乃	柏崎市	
84	奇祭	久住美奈子	長岡市西千手3	
85	約束	荒 井 七 美	見附市	
86	未来と約束	辻 本 武 子	新潟市	
87	夜に咲く音	木 村 優 花	長岡市才津西町	
88	夏、一夜。	小日向一枝	三条市	
89	水面のステージ	内 山 優 香	見附市	
90	縁日	和 田 玲 子	小千谷市	
91	境	鈴 木 え み	長岡市巻島2	
92	残り柿	仲 淳	小千谷市	
93	願いは夜に溶けて	眞酒谷和希	長岡市西蔵王1	
94	時間が止まる	松 田 浩 明	燕市	
95	しろつめ草の君へ	新 保 滯	長岡市松葉2	
96	やっぱ友達！！	星野あかり	長岡市宮内7	
97	輝く栄光	大 竹 悠 悟	長岡市富島町	
98	満面の笑み	星 野 康 明	長岡市宮内7	
99	酩酊	加藤希里也	長岡市要町1	
100	魂	河井洸太郎	長岡市上原町	
101	画面に夢中	小 林 吾 郎	見附市	
102	夏、つかまえた	廣 瀬 紗 英	長岡市横下町	
103	過去と自然と長岡と	宮 腰 笙 太	長岡市東新町3	
104	夕日が照らす田んぼ道	山 崎 有 暁	長岡市美園2	
105	孤独の世界	山本智江里	三条市	
106	ひとりの海	今 井 心 美	長岡市稲保1	
107	笑撃の一杯	諸 橋 咲 弥	見附市	
108	レンズ越しの青葉	樋 山 姫 愛	長岡市新保町	
109	歓喜の瞬間	遠 山 樹	長岡市福道町	
110	桜の待ち合わせ場所	中 川 友 花	長岡市大島本町2	
111	姉妹	加 藤 幸 恵	長岡市松葉2	
112	ぼくの居場所	田邊留美子	柏崎市	
113	お犬も歓迎のおまつり	黒 崎 敏 夫	小千谷市	
114	幸の鳥	高 橋 実	長岡市小国町太郎丸	
115	おもてなし	佐 藤 弘	見附市	
116	朋友	皆 川 莉 玖	燕市	
117	桜映ゆ	小 林 凜 太	長岡市東神田3	
118	輝きを包んで	五十嵐心美	長岡市中西	
119	閉ざされた海底	小 林 美 涼	見附市	
120	雨の帰り道	館 遥 翼	長岡市宝1	

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
121	雨後の参道	古 川 匠	長岡市悠久町3	
122	出航	小 澤 暖 人	新潟市	
123	青空に恋煩い	佐藤杏里咲	長岡市宮下町	
124	見つめて、あなただけ	和 田 怜 奈	小千谷市	
125	空舞う願い	高 橋 隼 平	小千谷市	
126	鬼気迫る	劔 持 真 帆	南魚沼郡湯沢町	
127	幸せチキン	勝 沼 千 穂	長岡市長倉4	
128	静けさに澄む	小 川 乃 愛	長岡市呉服町1	
129	黒に還る	石 坂 萌 香	見附市	
130	申の刻の休息	瀬 沼 彩 羽	長岡市関原南2	
131	見つめるその先に	今 井 愛	長岡市今井2	
132	ぷっかぶか	小幡亜香莉	長岡市柏町1	
133	密かな楽しみ	真島のののか	長岡市関原南2	
134	さのちゃん	大 倉 美 来	長岡市村田	
135	レボリューション	牛 腸 健 一	見附市	
136	霊峰林、氷結鈴の音がする	新 保 暢 一	小千谷市	
137	巣に帰る	高 野 修 治	長岡市宮沢	
138	夢をありがとう	山 田 庸 子	魚沼市	
139	静寂と踊る	横 山 謙 一	長岡市東坂之上町3	
140	光 清流に注ぐ	安 部 賢 固	小千谷市	
141	レクイエム	横 山 丈 浩	長岡市宮下町	
142	夕映えに癒しのスポット	中 川 等	柏崎市	
143	貴公子	松 本 綾 子	長岡市表町3	
144	悠久の時	村 山 博	十日町市	
145	初雪の朝	和 田 恒 夫	小千谷市	
146	朝1番の歌声	荒 井 浩	三条市	
147	目光	酒 井 省 三	見附市	
148	乱舞	新 保 勲	小千谷市	
149	んバガーっ	橋 本 桂	見附市	
150	春の便り	南 雲 秀 之	小千谷市	
151	ヒカリノタネ	小 片 彩 香	長岡市石内1	
152	変わらぬ日常	松 田 佳 子	燕市	
153	彩雲激走(南魚沼・八海山)	大 関 仁	長岡市高見1	
154	キセキ	中 村 弥	新潟市	
155	待望の朝	丸 岡 武	長岡市沢田2	
156	激寒の朝	星 野 宗 一	小千谷市	
157	初夏の薫風	渡 辺 繁 夫	長岡市萩野2	
158	あしもとの向側	恩 田 美 子	小千谷市	
159	小さな太公望	田 中 琴 恵	長岡市青葉台3	
160	私たち17才	田 中 弘 子	長岡市三島上条	

写真部門

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
161	灯し火への心	永 原 英 人	長岡市前島町	
162	黄金の祈り	茂 野 孝 志	十日町市	
163	夕暮の伝言	大 平 勉	長岡市大島新町3	
164	静かなる奉仕	佐 野 恵 子	長岡市学校町3	
165	影富士	古 川 信	長岡市大島新町5	
166	今年の夏	石 原 友 子	長岡市高町4	
167	君と夜景	間 野 結 衣	小千谷市	
168	落人心象	志 田 潔	長岡市豊詰町	
169	秋暮る	平 松 一 政	長岡市与板町与板	
170	二人の舞い	小 林 正	長岡市十日町	
171	メッセージ	外 山 和 子	魚沼市	
172	現役100歳	藤 井 則 子	新潟市	
173	憧れ	大 平 幸 司	上越市	
174	鯉池の精霊	太刀川加代子	小千谷市	
175	春風に誘われて	井 上 祥 治	新潟市	
176	流されて	田 村 勲	新潟市	
177	ありがまま	高 橋 新 一	十日町市	
178	特等席	今 井 栄 一	長岡市大積三島谷町	
179	幽玄の美	大室久美子	長岡市千秋1	
180	惜秋	諸 橋 義 美	長岡市文納	
181	初夏	伊 藤 涼 真	長岡市陽光台1	
182	送電の守人	滝 沢 陽 一	長岡市神田町3	
183	彩の舞	高井きみ子	見附市	
184	はじける笑顔	桜 沢 正 司	十日町市	
185	ガイアの跳躍	西 卷 正	新潟市	
186	微笑み	星 野 栄	燕市	
187	じょんのび村の青春	渡 邊 幸 雄	柏崎市	
188	朝採り	和 田 均	小千谷市	奨励賞
189	相棒	笹 川 浩 史	柏崎市	奨励賞
190	緑陰のまなざし	小 林 英 子	加茂市	奨励賞
191	陽だまり	菊 地 柊 芳	燕市	奨励賞
192	一点集中	広 瀬 政 春	上越市	奨励賞
193	大きくなったね	片 山 友 幸	柏崎市	奨励賞
194	次行こうか	永 村 清 英	長岡市七日市	奨励賞
195	初冬の鏡池	恩 田 巖	長岡市撰田屋町	奨励賞
196	夜に咲く光	瀬 沼 功 一	魚沼市	奨励賞
197	奏	野 尻 明 張	長岡市青葉台5	奨励賞
198	花雫	木 村 純 子	長岡市中島2	奨励賞
199	経年彩	渡 辺 清 一	長岡市山田1	市長賞
200	待ちきれぬ春	小 林 靖 子	長岡市浦	奨励賞

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
201	夕照の舞	樋口八重子	加茂市	奨励賞
202	隠れよう、早く！！	小幡トミエ	長岡市神田町1	奨励賞
203	明日天気にな〜れ	佐 藤 吉 晴	魚沼市	奨励賞
204	水面にも映える花火	遠 藤 光 雄	長岡市関原町1	奨励賞
205	海と空がつながる場所	鈴 木 莉 緒	見附市	日報賞
206	学校へ行こう！	岡 嶋 和 幸	千葉県	審査員
207	初冬	田 辺 千 勝	南魚沼市	審査員

出品状況

	応募数	入賞・ 入選数	入賞・入選の内訳				審査員作品	展示数
			市長賞	奨励賞	新潟日報 美術振興賞	入選		
日本画	30	30	0	4	1	25	1	31
洋 画	125	125	1	12	1	111	2	127
彫 刻	23	23	0	4	1	18	1	24
工 芸	48	48	1	4	1	42	2	50
書 道	95	92	1	8	1	82	2	94
写 真	317	205	1	16	1	187	2	207
合 計	638	523	4	48	6	465	10	533

小巡回展の開催

枋尾展 11月14日(金)～16日(日) トチオーレ